

## 彦根市教育委員会会議録

会議の日	令和6年5月23日(木)
会議場所	彦根市役所本庁舎5-1会議室、5-2会議室
出席委員等 5人中 5人出席	教育長 西嶋 良年 教育長職務代理者 本田 啓子 委員 小松 照明 委員 永濱 隆 委員 田附 孝子
出席職員 (説明員)	教育部長 小島 久喜 教育部次長(教育総務課長) 清水 智子 子ども未来部次長(幼児課長) 前川 昌敏 副参事(博物館副館長、学芸史料課長) 渡辺 恒一 学校教育課長 東野 了賢 学校教育課主幹 井上 崇子 学校ICT推進課長 北川 尚樹 学校支援・人権・いじめ対策課長 小磯 浩司 生涯学習課長 小椋 朋子 生涯学習課主幹 川添 義夫 博物館管理課長 林 善和 教育研究所長 清水 貴博 学校給食センター所長 今井 和宏 図書館長 田中 淑介 図書館主幹 谷村 雅史 新図書館整備推進室長 鈴木 康浩 広野教育集会所長 中江 淳展
会議次第	<p>1 開 会 午後1時30分</p> <p>2 議 題 内 容 別添のとおり</p> <p>議案第25号 令和6年度6月補正(第3号補正)予算について (学校教育課、学校支援・人権・いじめ対策課、彦根城博物館、図書館)</p> <p>議案第26号 財産の取得につき議決を求めることについて (教育総務課)</p> <p>議案第27号 彦根市通学区域審議会委員の委嘱および任命について (教育総務課)</p> <p>議案第28号 彦根市人権教育推進委員会委員の委嘱について(学校支援・人権・いじめ対策課)</p> <p>3 その他 内 容 別添のとおり</p> <p>4 閉 会 午後2時20分</p>



## 1 開 会

教育長 ただ今から教育委員会会議を開会します。

本日提案している議題は、4件です。

なお、本日の会議に諮る予定の議案第25号「令和6年度6月補正(第3号補正)予算について」および議案第26号「財産の取得につき議決を求めることについて」は、市議会の議決を経るべき議案の審議等となります。これについては、市議会で審議される前の情報や公表前の情報であり、公にすることにより市民等の間に混乱を生じさせる恐れがあることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定により非公開にすることを提案します。

議案第25号および議案第26号の審議を非公開にすることについて、ご異議はありませんか。

各委員 なし。

教育長 全員異議なしですので、非公開とすることとします。

本日の議事の進行につきましては、「教育長報告」のあと、1件の報告事項を説明させていただきます。その後、議案第27号および議案第28号の審議をいただきます。その後、「次第5 各所属の取組事項について」の質疑を行い、「次第6 その他」で教育委員会の所管事項について、委員からのご質問をいただきます。

その後、非公開の議案に関する審議を行います。

本日の議事進行につきまして、ご異議はありませんか。

各委員 なし。

教育長 それでは、私から「教育長報告」をさせていただきます。

4月28日日曜日、彦根市健民少年団70周年記念式典が、彦根勤労福祉会館で開催されましたので、出席をさせていただきました。

4月30日火曜日、平和堂・滋賀レイクスターズ様から、バスケットボールの寄贈をいただきましたので、本庁で贈呈式を執り行いました。

5月2日木曜日、5月の定例校長会議をWeb会議形式で行いました。

5月7日火曜日、放課後児童クラブ連携担当者会を本庁で開催し、出席をしました。

5月9日木曜日、教育委員会事務局各所属の懸案事項ヒアリングを、5月15日にかけて実施をしました。

5月13日月曜日から6月7日まで、10日間になりますが、人事に係る学校訪問を実施しています。5月13日夕方から、彦根ユネスコ協会理事会・総会が彦根勤労福祉会館で開催されましたので、出席をしました。

5月14日火曜日、教育研究所調査研究員の委嘱式を南地区公民館で行い、出席をしました。

5月15日水曜日、人事評価校長当初面談を5月29日までの予定で、Web会議形式で実施をしています。

5月16日木曜日、滋賀県都市教育委員会連絡協議会理事会・定期総会が、マリアージュ彦根で開催されましたので、出席をしました。

5月17日金曜日、市議会5月臨時会と予算常任委員会が開催されましたので、出席をしました。

5月21日火曜日、彦根市社会教育委員の会議を本庁で行い、出席をしました。

5月22日水曜日、第1回滋賀県第4地区令和7年度使用教科用図書採択協議会が、本庁で開催されましたので、出席をしました。

5月23日木曜日、5月の教育委員会会議となっています。

報告は以上です。何かご質問やご意見がありましたらお願いします。

各委員 なし。

## 2 前回会議録の承認

## 3 報告事項

教育長 次第3「報告事項」に入らせていただきます。

「令和6年度(2024年度)人権教育推進方策の概要について」報告をお願いします。

学校支援・人権・いじめ対策課長から報告がありました。

## 4 議題

議案第27号 彦根市通学区域審議会委員の委嘱および任命について

教育総務課長から説明がありました。

小松委員 この通学区域審議会ですが、年に何回ぐらいやられているのでしょうか。通学区域はそう簡単には変わらないとは思いますが。年間で定例的にやられているのか、通学区域が

変わった時だけやられているのか、その開催頻度はどうでしょうか。

教育部長 基本的には、宅地造成等で新たに通学区域を指定する場合に開催されますので、不定期の開催となります。ただ、昨年度については、通学区域の変更ということではなくて、小中学校の統廃合について、総合教育会議の際にお示しした資料に基づいて説明をしました。今後こういった取組を教育委員会として進めていき、通学区域等が変更になる可能性もあるということで、1回会議を開催しました。

議案第 27 号は原案のとおり承認されました。

議案第 28 号 彦根市人権教育推進委員会委員の委嘱について

学校支援・人権・いじめ対策課長から説明がありました。

議案第 28 号は原案のとおり承認されました。

## 5 各所属の取組事項について

田附委員 ひよこタイムの利用状況など、わかれば教えていただきたいと思います。

図書館長 今年度からですが、5月2日を第1回目として、午前中に実施しました。まだ詳しい実績等を上げていないのですが、同じように、6月も第1木曜日の業務時間中に試験的導入という形で考えています。どのくらい的人数が参加されるか、親子の方に来ていただけるのか、窓口でカウントをしますので、ある程度結果が出てきましたら、報告させていただきたいと思います。

本田職務代理者 この間の都市連協協議会で、本市の学校現場のICTについて、学校ICT推進課から説明をしてくれました。他の県内の教育長、教育委員さんに熱心に聞いてもらって、とてもよい研修、講演だったと思います。もう1つは、彦根城の世界遺産登録について、彦根城世界遺産登録推進室の小林室長から講演してもらったのですが、私たちが聞いても、なるほどと思うような本当にわかりやすい説明でした。他市の教育長、教育委員さんも、改めて目からうろこが落ちたという感じで、世界遺産登録のことについてとらえることができた、とても有意義な会議でした。もしかすると、そういう場だけではなく、彦根市民もそうですが、学校の子ども達や若い先生も含めて、いろいろ人がそういう話を聞くことができれば、1つの啓発になるのではないかと思います。

小松委員 学校ICT推進課に聞きますが、令和5年度のタブレット活用アンケートの結果を見せ

ていただきました。一応、ねらい通りいろいろうまく使われていて、使われる頻度も予定通り進んでいると思いました。1点気になったのが、「タブレットを使うときは、目がつかれませんか。」という質問です。この質問に対して、「つかれる」という人が多いです。コンピュータを使うことによって、視力が落ちるとか目が疲れるとか、そういうことが多分出てくるとは思うのですが、これについては一定時間使ったら少し休むとか、何かそういう具体的な対応はとられているのか、教えて欲しいです。

学校 ICT 推進課長 各学校で様々な機会をとらえて、タブレットと健康という点について、子どもたちに問題を投げかけるような場面が設けられていると認識しています。特に本市で導入しています、事例で学ぶネットモラルという学習教材ソフトがあるのですが、それには健康というカテゴリーがあります。全体で、教材数は130、140あるのですが、その中で5つぐらい題材が例として取り上げられていますので、そうしたものも考慮して、授業の機会に生かしているという状況です。どういった教材かと言いますと、実生活の中での活用場面を子ども達に投げかけながら、ショートストーリーの動画を視聴して、気をつけることや改善のポイント、留意事項を子ども達が考えるような構成になっています。子ども達はそれを見た後、ワークシートにて自分で考えたり、グループで討議したりして、日常的にそれぞれが意識できるような学習の機会を設けて、使用時間であるとか、タブレット使う時には部屋の明るさをどうするとよいかとか、タブレットとの距離とかも、そうしたことに視点を与えて、考える機会を設けているという状況です。

田附委員 学校 ICT 推進課が説明された内容が気になっていて、前もお話したと思うのですが、視力低下が幼児期から進んでいます。3、4年前に私も視力検査をしていたのですが、5歳の時から結構視力低下の子どもが多くて、すごく心配していました。学校でタブレットが使われるし、家でゲームとかいっぱいすると思うので、このタブレットだけではないですが、今の生活状況で、やはり視力低下がすごく多くなっているの、そういう取組みをしてもらったらよいなと思います。

## 6 その他

各委員 なし。

非公開審議

## 7 議題

### 議案第 25 号 令和 6 年度 6 月補正(第 3 号補正)予算について

学校教育課長、学校支援・人権・いじめ対策課長、彦根城博物館副館長、図書館主幹から説明がありました。

小松委員 今回の補正予算は、国からの補助金が入ったから予算計上をするということでしょうか。学校支援・人権・いじめ対策課に聞きたいのですが、学校問題解決支援コーディネーターを中心にと言われました。この予算は当初から項目としてあったと思うのですが、この補助金が下りるか下りないかは、6 月にならないとわからないものなのではないでしょうか。というのは、この事業は今年度スタートしているわけで、4 月から本来なら始めないといけないが、6 月の補助金が下りてからとなると、開始が遅れていくということになると思います。特に、このコーディネーターの専門家を整備するという事は、当初予算にはあげていたが、彦根市の予算が取れなかったため、国から補助金の下りてくるまで待っていた。この補正予算というのは、4 月時点では読めないで、その時点になって初めてわかって事業をスタートするものかと思います。それは、今説明いただいた各課に共通することかもしれませんが、特にいじめの場合のこういうコーディネーターの必要性は高いので、できるだけ早く事業がスタートできたらよいなと思って、聞いていました。実際問題、どうなのでしょう。

学校支援・人権・いじめ対策課長 外部専門家は、4 月からの分を当初予算で取っており、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、スクールソーシャルワークスーパーバイザーの予算は、もともと確保しています。その上で、国に応募をして、採択を受けたというものです。今回のこの補正予算の中身は、今までの外部専門家の活用事業に、国の事業を追加して、その部分で市の持ち出しが少なくなったので、補正をしたというところ。元からあったものにさらに追加をしたので、もちろん派遣時間増となりましたし、新たに弁護士の予算も計上しましたので、今年度だけにはなりますが、充実を図ることが可能になったとらえていただけたらと思います。

小松委員 博物館の展示ケース整備事業の補助金は、国のどこから下りてくるものですか。

彦根城博物館副館長 文化庁からの補助金になります。

議案第 25 号は原案のとおり承認されました。

### 議案第 26 号 財産の取得につき議決を求めることについて

教育総務課長から説明がありました。

永瀆委員 今回のこの議案は購入のことだけですが、使われなくなった机は引き取ってもらうのか、そこを教えて欲しいです。

教育総務課長 今回の契約には、既存の机の引取り費用も含まれています。ある程度は残して、市内の他の小学校で使うものがあれば、そこへ回していくことになります。

永瀆委員 引き取ってもらうということで、それがどういうふうに分けられるのか、再利用されるのか。これはこの議案とは直接関係ないのですが、これだけ多量に更新される場合に、どういうふうに分けられていくのか、個人として気になります。木製部分だけではなく、金属部分もあるので、それをどう分別作業されているのか、それとも物資の少ない他国へ送って再利用してもらっているのか。今の時代、そういう埋め立て等を含めて、処分について問題になっていますので、どういうふうに分けられるのか、今回わからなくてもよいですが、引き取ってもらう会社にどういうふうに分けられていくのか聞いてもらって、また次回以降に教えてもらえませんか。これぐらいの規模の一時的にごみになったものが、どういう経緯で最終的にどうなっていくのか、知りたいと思います。

教育総務課長 具体的な経路については把握していないところです。今回の更新は机のみになりますが、仕様書でその引取りについてもお願いしていて、この金額で契約しています。この机がどのような処分等をするのか、今後業者に確認したいと思います。

教育長 SDGs の観点から、生徒にとっても、どういうふうな処理、またはリサイクル等がされるのか、学びとしては意義があるかと思しますので、また確認をお願いしたいと思います。

議案第 26 号は原案のとおり承認されました。

教育長 以上で本日の会議を閉会します。

6月の会議は、6月27日木曜日、午後1時30分から本庁舎5階5-1、5-2会議室で開催します。皆さんお疲れ様でした。